

感動の場

『雷電』

1965 年 小川原 脩 画



実際に見ると、たいへん目の粗いキャンバスに、絵の具がたっぷりと盛り付けられている、どっしりとした印象の作品です。岩山全体が濃い赤で表現され、画面全体にごつごつと盛り上がるような力強さを与えています。情熱的な濃い赤で表現された岩山とは対比的に、海と空は柔らかな色が使われています。

画面右端には、雷電海岸の名勝「弁慶の刀掛岩」。小川原脩は岩内の「うきよ旅館」女将に頼まれ、雷電の風景画に取り組みます。岩内出身の画家・坂口清一氏の回想には、取材する小川原を案内したとあり、岩内町内の地理に詳しくたと振り返っています。当時すでに廃業していた「丁平藤田旅館」の辺りに差し掛かったときに「この辺りに藤田旅館があったはず」と小川原が話したのです。その旅館は旧制中学時代の友人宅でした。小川原の先代・政信が福井から移り住んだのも岩内で、縁があったこともあるのでしょう、制作と同年に岩内で個展をひらいています。

赤く輝く岩肌は、夕刻の西日に照らされた姿でしょうか。しりべしミュージアムロード共同展（7/18 ～ 9/27）をめぐると、このような後志の美しい景観に出会えるかもしれません。

文：沼田 絵美（小川原脩記念美術館 学芸員）

自然のあるべき姿 —羊蹄山の「外来種」コマクサ—

北海道南西地域で最も標高の高い独立峰、羊蹄山（1,898 ㍎）は、その美しさもさることながら、生き物たちの宝庫でもあります。全域が国立公園に指定されている他、宇比羅夫の登山道周辺に広がる植物群落は、国の天然記念物に指定されています。平成 18 年、自然公園法に「国立公園内の特別保護地区内で動植物を放すことを禁じる」法律が追加されました。実はこの改正に、羊蹄山で起きた、ある出来事が深く関わっていました。

それが平成 10 年、羊蹄山山頂付近で生育が確認されたコマクサです。調べにより、人為的にまかれた種に由来することが判明。高山植物の女王と呼ばれ、元々は大雪山系、阿寒山系などに生育し、高山の環境厳しい砂礫^{されきち}地で優雅に咲く姿は、山を歩く人々の疲れを和らげてくれます。しかし、たとえ善意でも、本来いないはずの生き物を持ち込めば「外来種」であり、自然のあるべき姿を曇らせてしまうでしょう。

「生物多様性」という言葉がありますが、生き物の種類が多ければ何でもよい、というわけではありません。自然は気象、火山活動、地質、植物、昆虫、動物、菌類…などが長い年月をかけて複雑に絡み合った、絶妙な相互作用の上に成り立っています。「羊蹄山にコマクサが無い」というのも、自然の摂理の産物なのです。

文：小田桐 亮（倶知安風土館 学芸員）

※ 2011 年から羊蹄山の植生を本来のものに近づけるべく、風土館とニセコ羊蹄山岳会（地域の自然ガイドの方々からなる会）が共催でコマクサ駆除の作業を行っています



羊蹄山のコマクサ（撮影：2017 年）

ふるさと探訪

447 回

展覧会のお知らせ

■第 1 展示室

小川原脩展「遙かなる道程～ 70 年の歩み」

明治から平成まで日本の激動の時代を生き、常に新たな芸術潮流を感じ取りつつも、自らの創作姿勢を貫いた小川原の代表作を集め、70 年の歩みをたどります。

会 期：開催中～ 8 月 16 日(日)

■第 2 展示室

しりべしミュージアムロード共同展

「五館五色！色とりどり」

岩内・共和・倶知安・ニセコに点在する 5 つのミュージアムの共同企画展。今回は、赤・黄・緑・青・黒の 5 色をテーマとした「五館五色！色とりどり」を開催します。当館のサブテーマは「情熱、温もり 赤のすがた」です。

会 期：7 月 18 日(土)～ 9 月 27 日(日) ※初日観覧無料



アート・イベントのお知らせ

■土曜サロン

※いずれの回も映像ルーム（無料）で、時間 30 分、定員 10 名

世界美術館紀行～特別編～

「清春白樺美術館」2000 年（20 分）／清春白樺美術館

日 時：7 月 4 日(土) ① 14 時、② 15 時 案 内：柴 勤（館長）

幸せアート①「夢見る乙女 マリー・ローランサン」

日 時：7 月 11 日(土) ① 14 時、② 15 時 お話し：柴 勤（館長）

「世界のグレートアーティスト①～モネ 印象派の巨匠」

日 時：7 月 25 日(土) ① 14 時、② 15 時 お話し：柴 勤（館長）

■ギャラリー・トーク ※いずれの回も時間 30 分、定員 10 名

「五館五色！色とりどり」

日 時：7 月 18 日(土) ① 14 時、② 15 時

お話し：沼田絵美（学芸員） 会 場：展示室（無料）

■風土館イベント 寺子屋ミュージアム（小中学生向け）※要予約

※いずれも現地集合です。車移動が必要な回（No. 3・4）の移動手段は各自でご用意ください

No. 1 「知ろう！作ろう！羊蹄山」

日 時：7 月 4 日(土) 13 時 30 分～ 16 時 30 分 定 員：10 名 会 場：風土館 参加費：300 円（材料費）

No. 2 「めざせ！昆虫標本マスター①～入門編～」

日 時：7 月 19 日(日) 13 時 30 分～ 16 時 30 分 定 員：10 名 会 場：風土館 参加費：無料

No. 3 「ライトアップで夜の虫さがし」

日 時：7 月 25 日(土) 18 時～ 21 時 30 分 定 員：15 名 会 場：百年の森 参加費：250 円（保険代）

No. 4 「めざせ！昆虫標本マスター②～応用編～」

日 時：7 月 26 日(日) 10 時～ 16 時 30 分 定 員：10 名 会 場：風土館、百年の森 参加費：250 円（保険代）

ミュージアム 通信

小川原脩記念美術館 ☎ 21-4141

観 覧 料：一 般 500 円（400 円）

高 校 生 300 円（200 円）

小中学生 100 円（ 50 円）

倶知安風土館 ☎ 22-6631

観 覧 料：一 般 200 円（100 円）

高校生以下、美術館観覧者無料

開館時間は 9 時～ 17 時

入館は 16 時 30 分まで

※（ ）内は 10 名以上の団体料金

7 月の休館日 毎週火曜日
13～17 日（展示替えのため）

7 月はそよ風に乗って！

7 月の北海道は堪らなく素敵だ。

新生活を夢見て海を渡ったのは 50 年近く前。それから、一度として本州に戻りたいと思ったことはない。それは何より、北海道にはこの 7 月があるからだ。

ミュージアムロード共同展はもう 19 回目を迎える。全国的にも珍しい 5 館による共同企画展。全館共通のテーマに、各館独自のサブテーマという仕組みの妙。これを見ない手はないのだが、さらに 5 館が立地する倶知安、ニセコ、共和、岩内にまたがる景観、これまた堪らない。一挙両得どころか、三得も四得もあること、請け合います。

しば つとむ
館 長 柴 勤